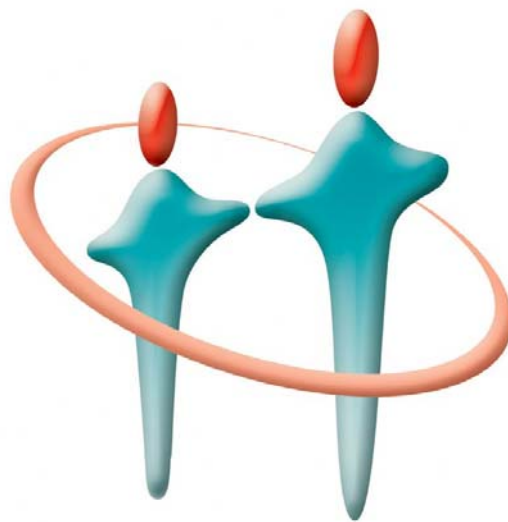


平成23年度事業報告 及び決算報告



JAPAN SOCIETY OF
NINGEN DOCK

公益社団法人
日本人間ドック学会

目次

(事業報告)

I. 序章	1
1) 事業実施事項	1
2) 役員／社員／会員数等	3
II. 人間ドック認定医制度	4
1) 第13回人間ドック認定医認定	4
2) 第8回人間ドック認定医更新	4
III. 人間ドック健診専門医制度	4
・第3回平成23年度人間ドック健診専門医認定試験・委嘱数	4
・人間ドック健診専門医 認定者数・研修(関連)施設・指導医 委嘱数	5
IV. 人間ドック健診施設機能評価	5
・人間ドック健診施設機能評価 認定施設数	5
・サーベイヤー委員会	6
・公式講習会	6
V. 研修会・人材育成活動	7
1) 人間ドック認定医・専門医の育成	7
2) 人間ドック健診情報管理指導士の育成	9
3) 人間ドック健診食生活改善指導士の育成	11
VI. 第52回 日本人間ドック学会学術大会	13
1) 開催概要	13
2) 学術大会主要プログラム	14
VII. 国際人間ドック学会 第3回国際人間ドック会議	17
1) 開催概要	17
2) 主要プログラム	18

(決算報告) 平成24年3月31日 現在

1. 貸借対照表	1
・貸借対照表内訳表	2
2. 正味財産増減計算書	3
・正味財産増減計算書内訳表	4
・財務諸表に対する注記	6
3. 財産目録	7
・附属明細書	8

I. 序章

1) 事業実施事項

1. 学術大会開催に関する事項

第52回日本人間ドック学会学術大会

期 日：2011年（平成23年）8月25日（木）～26日（金）

会 場：大阪府 大阪国際会議場／リーガロイヤルホテル

テーマ：「Ningen Dock から健康な未来への船出」

学術大会長：大道 道大（社会医療法人大道会 森之宮病院理事長・院長）

第3回国際人間ドック会議(The 3rd World Congress on Ningen Dock)に共催

期 日：2011年11月26日（土）～27日（日）

会 場：Taipei ,Taiwan , Taipei International Convention Center

テーマ：Health for World ,All for Health

学術会議会長：劉 輝雄（David Hui-Hsiung Liu）

主催：Taiwan Society of Internal Medicine Ningen Dock Committee

*筆頭演題発表者40名にTravel Grantとして助成金を支給する

2. 研修会開催に関する事項

- ①人間ドック認定医・専門医研修会の開催（年3回）
- ②人間ドック健診施設機能評価サーベイヤー研修会の開催(年1回)
- ③人間ドック健診施設機能評価受診施設向け講習会の開催(年1回)
- ④人間ドック健診情報管理指導士研修会の開催（年2回）
- ⑤人間ドック健診食生活改善指導士研修会の開催（年1回）
- ⑥人間ドック健診情報管理指導士ブラッシュアップ研修会の開催（年6回）

3. 人間ドック認定医・専門医制度に関する事項

- ①人間ドック認定医の質の向上と強化
- ②人間ドック健診専門医試験の実施
- ③人間ドック指導医の委嘱
- ④人間ドック研修施設（研修関連施設）の委嘱

4. 人間ドック健診施設機能評価に関する事項

- ①人間ドック健診施設の認定

- ②人間ドック健診施設機能評価受審の推進
- ③特定健診・特定保健指導施設の機能評価の研究

5. 人間ドック健診情報管理（食生活改善）指導士に関する事項

- ①人間ドック健診情報管理指導士の認定
- ②人間ドック健診食生活改善指導士の認定

6. 特定健診・特定保健指導に関する事項

- ①特定健診・特定保健指導施設のとりまとめと保険者への紹介(集合契約A)
- ②特定健診・特定保健指導に関する情報収集活動の強化

7. 健康保険組合連合会等との指定施設に関する事項

- ①人間ドック健診施設との一日ドック・二日ドックの指定契約

8. 広報活動に関する事項

- ①学会誌「人間ドック」の充実、投稿の拡大強化
 - VOL. 26 NO. 1 2011. 6 (原著論文・学術大会プログラム集)
 - VOL. 26 NO. 2 2011. 8 (学術大会抄録集)
 - VOL. 26 NO. 3 2011. 9 (原著論文集)
 - VOL. 26 NO. 4 2011. 12 (原著論文・学術大会開催案内集)
 - VOL. 26 NO. 5 2012. 3 (原著論文/学術大会開催案内第2弾)
 - VOL. 26 NO. 6 2012. 3 (英文誌)
- ②会員の増加につながる対外的広報活動の強化
- ③一般国民向けの広報活動の強化
- ④協力団体等との情報交換を積極的に展開
- ⑤国内外の学術団体との交流を深める
- ⑥学会活動状況を積極的に公開

9. 委員会活動に関する事項

- ①基本問題検討委員会（年6～8回）
- ②人間ドック健診施設機能評価委員会（年12回）
- ③学術委員会（年2～4回）
 - ・がん登録小委員会 ・基準検査検討小委員会 ・データベース検討小委員会
 - ・低線量CT肺がん検診推進小委員会

- ④編集委員会（年 4 回）
- ⑤倫理委員会
- ⑥人間ドック認定医委員会（年 2～4 回）
- ⑦人間ドック健診専門医制度委員会（年 2～4 回）
 - ・問題作成小委員会
- ⑧人間ドック判定・指導ガイドライン作成委員会
- ⑨特定健診／特定保健指導対策委員会
 - ・研修内容検討小委員会
- ⑩社員選任/役員選定委員会（年 2～4 回）

その他必要とされる委員会は逐次開催する。

10. 調査・研究等に関する事項

- ①人間ドック健診施設の施設概要、受診者数データの整理
- ②人間ドック健診施設受診者データの経年的分析、蓄積
- ③特定健診/特定保健指導実施施設受診者数データの整理
- ④行政機関、他の学術団体との比較可能なデータの集積

2) 役員／社員／会員数等

- ①役員数等

理事長	1名
副理事長	3名
理事	24名
監事	3名
(名誉顧問)	14名

- ②社員総数 170名

- ③正会施設会員／賛助会員数（平成 24 年 3 月 31 日現在）

A会員（医師）	5,177人
B会員（医師以外）	621人
C会員（施設（医療機関））	1,569施設
S会員（企業など）	26団体

- ④その他
 - ・人間ドック認定医・専門医数（平成 24 年 3 月 31 日現在）

認定医交付人数	4,177人
専門医交付人数	758人

- ・人間ドック健診情報管理指導士累積人数 4,548 人（平成 24 年 3 月 31 日現在）
- ・人間ドック健診食生活改善指導士累積人数 851 人（平成 24 年 3 月 31 日現在）
- ・人間ドック健診施設機能評価累積認定数 292 施設（平成 24 年 3 月 31 日現在）

- ・一日ドック／二日ドック指定数（平成 24 年 3 月 31 日現在）
 - 一日ドック 253 施設
 - 二日ドック 569 施設

II. 人間ドック認定医制度

1) 第 13 回人間ドック認定医認定

人間ドック認定医制度は、平成 23 年 4 月 1 日の認定者数は 237 名であり、認定医交付総数として 4,177 名となった。

2) 第 8 回人間ドック認定医更新

人間ドック認定医制度（更新）は、平成 23 年 4 月 1 日の更新者数は 311 名であり、更新者総数は 1,984 名である。

III. 人間ドック健診専門医制度

平成 21 年 4 月より、人間ドック健診専門医制度を発足し、5（6）年間の過渡的措置期間を設け、研修施設・研修関連施設および指導医を委嘱している。

平成 23 年度より名称を『人間ドック健診専門医』と変更し、今年度は第 3 回平成 23 年度人間ドック健診専門医認定試験を実施し、新たに 146 名の人間ドック健診専門医が誕生した。

人間ドック健診専門医認定者には、専門医認定証と認定バッジを交付し、更新までの 5 年間に認定医単位 50 単位と専門医単位 30 単位 計 80 単位を取得することとなる。

◆第 3 回平成 23 年度人間ドック健診専門医認定試験

日 時：平成 23 年 10 月 23 日（日） 13：00～16：00（受付 12:00～）

会 場：A P 品川（東京都品川区）

受験対象者：社員および申請した認定医更新者等 資格該当者（159 名）

試験内容：●問題集（改訂版）・追加問題含め 計 100 問出題

●50 問×2 回 マークシート方式による筆記試験

（1 時間・休憩・1 時間で実施）

◆平成 23 年度人間ドック健診専門医制度 認定者数および委嘱数

・第 3 回人間ドック健診専門医認定者数：146 名

認定期間は、平成 24 年 1 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日とする。

【現在人間ドック（健診）専門医認定者数：計 758 名】

・平成 24 年 3 月 1 日現在 委嘱数

研修施設 163 施設（指導医 239 名）

研修関連施設 115 施設（指導医 142 名）

IV. 人間ドック健診施設機能評価

平成 24 年 3 月末現在、389 施設から受審申請がある。認定施設の累計は 292 施設であり、うち 158 施設がバージョン 2.0 での更新を完了し、10 施設が更新を辞退している。

認定施設の分布状況は、44 都道府県に認定施設がある。（申請は全 47 都道府県からある）

【認定施設の分布 ＊平成 24 年 3 月末現在】

北海道	9	東京都	48	滋賀県	1	香川県	4
青森県	3	神奈川県	18	京都府	10	愛媛県	3
岩手県	2	新潟県	4	大阪府	19	高知県	2
宮城県	8	富山県	2	兵庫県	10	福岡県	11
秋田県	4	石川県	1	奈良県	2	佐賀県	1
山形県	2	福井県	3	和歌山県	0	長崎県	2
福島県	2	山梨県	1	鳥取県	0	熊本県	3
茨城県	4	長野県	8	島根県	1	大分県	3
栃木県	3	岐阜県	7	岡山県	9	宮崎県	0
群馬県	5	静岡県	9	広島県	10	鹿児島県	2
埼玉県	8	愛知県	15	山口県	2	沖縄県	3
千葉県	9	三重県	6	徳島県	1	海外 (台湾)	2

◆バージョン 3.0 への移行について

平成 20 年度より運用されてきた評価基準バージョン 2.0 から、更なる円滑で質の高い評価を行うために、平成 25 年度より評価基準バージョン 3.0 に移行する。作成検討委員会を発足し、新基準の運用に向けて約 4 年間の実績を踏まえた改定を行っている。

◆第 12 回サーベイヤー研修会

サーベイヤーのスキルアップおよび最新の評価基準の解釈周知等を目的に例年開催している。今年度は、機能評価バージョン 2.0 の問題点等について意見交換を行い、平成 25 年度に移行するバージョン 3.0 への検討課題とした。

日 時：平成 23 年 8 月 24 日（水） 14：00～17：00

会 場：大阪リーガロイヤルホテル

参加者：90 名（医師 52 名 事務系 38 名）うち新規サーベイヤー医師 2 名

◆公式講習会

受審（希望）施設を対象に講習会を開催した。

日 時：平成 23 年 10 月 28 日（金）

会 場：スクワール麴町

参加者：127 名（69 施設）

プログラム：

受審施設に求められる基本的姿勢について（講師：小山和作）

受審概要について～受審のうえでの準備ポイント・留意点・解釈等（講師：福田敬）

シンポジウム～受審認定施設の受審体験談（受審認定施設の実務担当者・委員長等）

V. 研修会・人材育成活動

1) 人間ドック認定医・専門医の育成

●第28回人間ドック健診認定医・専門医研修会

会場：神戸ポートピアホテル 794名

日時：平成23年6月11日（土）12:30～16:40

12:30～12:35 開会挨拶

日本人間ドック学会 副理事長

医療法人グランド・ターゲッド・イカルコートライフクリニック 所長 伊藤千賀子

(前半司会：日野原茂雄 新赤坂クリニック 副院長)

12:35～13:45 「生活習慣病と認知症」

東京医科大学病院 老年病科 教授 羽生 春夫

13:45～14:55 「血液疾患」

慶應義塾大学医学部 血液内科 専任講師 宮川 義隆

(後半司会：岡山政由（医社）喜峰会東海記念病院 理事長)

15:10～16:20 「肺がんの診断と予防」

東京都予防医学協会 健康支援センター呼吸器科 部長 金子 昌弘

16:20～16:40 「今後の専門医制度について」

日本人間ドック学会・日本総合健診医学会

人間ドック健診専門医制度合同委員会 委員長

三井記念病院総合健診センター 所長 山門 實

●第29回人間ドック認定医・専門医研修会

会場：大阪国際会議場 5階メインホール 1,079名

日時：平成23年8月27日（土）9:30～14:10

9:30～9:35 開会挨拶 日本人間ドック学会 理事長 奈良 昌治

(前半司会：天川孝則 横浜市立みなと赤十字病院 顧問)

9:35～10:45 「乳癌の診断と治療 ―外科的治療を中心に―」

大阪大学大学院医学系研究科乳腺内分泌外科 准教授・病院教授 玉木 康博

10:45～11:55 「脳血管疾患について 未病からの対応」

島根大学医学部附属病院 院長 小林 祥泰

(後半司会：山門 實 三井記念病院総合健診センター 所長)

13:00～14:10 「指導者のための禁煙支援・治療のeラーニング」

大阪府立健康科学センター 健康生活推進部 部長 中村 正和

●第27回人間ドック認定医・専門医研修会 (3月11日発生した東日本大震災のため中止した振替)

会場：東京ビッグサイト7階国際会議場 856名

日時：平成23年11月13日（日）12:30～16:20

12 : 30～12 : 35 開会挨拶 日本人間ドック学会 理事長 奈良 昌治

(前半司会 : 山門 實 三井記念病院総合健診センター 所長)

12 : 35～13 : 45 「スクリーニングにおける乳がん画像診断」
東京都済生会中央病院 放射線科 部長 金田 智

13 : 45～14 : 55 「膠原病 (リウマチ) の診断」
新赤坂クリニック 院長補佐・医務部長 鏑木 淳一

(後半司会 : 西崎 統 西崎クリニック 院長)

15 : 10～16 : 20 「人間ドック診療に必要な肝臓の知識」
虎の門病院 健康管理センター・画像センター統括所長
肝臓センター兼任 荒瀬 康司

●第 30 回人間ドック認定医・専門医研修会

会 場 : 東京ビッグサイト 7 階国際会議場 832 名
日 時 : 平成 24 年 3 月 11 日 (日) 12:30～16:50

12 : 30～12 : 35 開会挨拶 日本人間ドック学会 理事長 奈良 昌治

(前半司会 : 日野原 茂雄 (新赤坂クリニック 副院長))

12 : 35～13 : 45 「動脈硬化性疾患予防ガイドライン改訂の方向性」
帝京大学医学部 医学部長 内科教授 寺本 民生

13 : 45～14 : 55 「血管老化と長寿遺伝子 Sirt 1 について」
東京大学大学院医学系研究科加齢医学講座 教授 大内 尉義

(後半司会 : 亀井 徹正 茅ヶ崎徳洲会総合病院 院長)

15 : 10～16 : 20 「血漿中アミノ酸プロファイルによる
がんリスクスクリーニングについて」
地方独立行政法人神奈川県立病院機構
神奈川県立がんセンター臨床研究所がん予防・情報学部長 岡本 直幸

16 : 20～16 : 50 「認定医・専門医最新情報」
人間ドック健診専門医合同委員会委員長、
三井記念病院総合健診センター 所長 山門 實

2) 人間ドック健診情報管理指導士の育成

●人間ドック健診情報管理指導士 研修会

(対象：医師・保健師・管理栄養士)

回	日程	会場	認定者数	内訳
17回	平成23年6月18日(金)～19日(土)	ベルサール飯田橋 ファースト(東京)	182名	医師：48名 保健師：86名 管理栄養士：48名 (他修了者：18名)
18回	平成24年1月20日(金)～21日(土)	TFTビル(東京)	182名	医師：61名 保健師：76名 管理栄養士：45名 (他修了者：18名)

【平成23年度 プログラムと担当講師】

『基礎編：①健診・保健指導の理念②保健指導対象者の選定と階層化③保健指導の基本的事項』

・福井 敏樹 (NTT西日本高松診療所予防医療センター 所長)

『基礎編：①保健指導の立案～評価まで②ポピュレーションアプローチとの連動』

『技術編：①行動変容に関する理論②生活習慣病改善への行動計画③情報提供、動機付積極的支援の内容』・

・福田 洋 (順天堂大学医学部総合診療科 准教授)

『技術編：メタボリックシンドロームの概念』

・高橋 英孝 (東海大学医学部基盤診療学系健康管理学 教授)

『身体活動・運動に関する保健指導』

・宮地 元彦 (独立行政法人国立健康・栄養研究所 健康増進研究部長)

『たばこ・アルコールに関する保健指導』

・中村 正和 (大阪府立健康科学センター 健康生活推進部長)

『食生活に関する保健指導』

・佐野 喜子 (国立病院機構 京都医療センター臨床研究センター予防医学研究室 研究員
(管理栄養士))

・五味 郁子 (神奈川県立保健福祉大学保健福祉学部栄養学科 講師)

『行動変容につながる保健指導』

・河野 啓子 (四日市看護医療大学 学長)

『保健指導の展開と評価』(演習)

- ・水嶋 春朔（横浜市立大学医学部社会予防医学教室・大学院医学研究科情報システム予防医学部門 教授）
- ・杉森 裕樹（大東文化大学大学院スポーツ・健康科学研究科予防医学 教授）
- ・笹森 斉（牧田総合病院健診センター 院長）
- ・畠山 雅行（東京都結核予防会 顧問）

『人間ドック健診におけるがん検診—その現状と展望—』

- ・三原 修一（みはらライフケアクリニック 院長）

●人間ドック健診情報管理指導士 ブラッシュアップ研修会

（対象：医師・保健師・管理栄養士）

回	日程	会場	参加者数	内訳
第13回	平成23年7月10日（日）	新梅田研修センター （大阪）	185名	医師：77名 保健師：59名 管理栄養士：49名
第14回	平成23年8月7日（日）	AP浜松町（東京）	176名	医師：94名 保健師：39名 管理栄養士：43名
第15回	平成23年9月10日（土）	AP浜松町（東京）	174名	医師：64名 保健師：58名 管理栄養士：52名
第16回	平成23年10月1日（土）	京都リサーチパーク （京都）	177名	医師：63名 保健師：63名 管理栄養士：51名
第17回	平成23年12月3日（土）	AP浜松町（東京）	184名	医師：65名 保健師：69名 管理栄養士：50名
第18回	平成24年2月19日（日）	ベルサール九段 （東京）	138名	医師：55名 保健師：53名 管理栄養士：30名

【平成23年度 プラグラムと担当講師】

『特定健診・特定保健の最新情報』

- ・高橋 英孝（東海大学医学部基盤診療学系健康管理学 教授）

『事例検討』（演習）

（事例提供）

- ・秋元 順子（こころとからだの元氣プラザ 医療サービス事業本部健康支援部 部長）
- ・奥田 友子（財団法人京都工場保健会 保健指導課 課長）

（事例における運動指導のポイント）

- ・宮地 元彦（独立行政法人国立健康・栄養研究所 健康増進研究部長）

- ・村上 晴香（独立行政法人国立健康・栄養研究所 運動ガイドラインプロジェクト特別研究員）

（事例における食生活指導のポイント）

- ・五味 郁子（神奈川県立保健福祉大学保健福祉学部栄養学科 講師）

（演習リーダー）

- ・福井 敏樹（NTT 西日本高松診療所予防医療センター 所長）
- ・福田 洋（順天堂大学医学部総合診療科 准教授）

（演習講師）

- ・富田 照見（一般財団法人関西労働保健協会 アクティ健診センター 所長）
- ・杉森 裕樹（大東文化大学大学院 スポーツ・健康科学研究科予防医学 教授）
- ・笹森 斉（牧田総合病院健診センター 院長）
- ・石原 貴子（東海大学健康科学部看護学科 講師）
- ・飯田 吾子（ソノラスコート三鷹 健康運動指導士）
- ・八代 愛子（東海大学医学部附属八王子病院健康管理センター 保健師）

3) 人間ドック健診食生活改善指導士の育成

●人間ドック健診食生活改善指導士 研修会

（対象：看護師・准看護師・栄養士・薬剤師・歯科医師・歯科衛生士等）

回	日程	会場	認定者数	内訳
第6回	平成23年11月3日（木・祝） ～6日（日）	AP 浜松町 （東京）	97名	看護師：73名 准看護師：8名 薬剤師：3名 栄養士：11名 歯科医師：1名 助産師：1名

【平成23年度 プログラムと担当講師】

『健康づくり施策概論』

- ・和田 高士（東京慈恵会医科大学 総合健診・予防医学センター 教授）

『生活指導と健康に影響する生活環境要因・個人の健康課題への対処行動』『研究討議（演習）』

- ・後藤 由紀（四日市看護医療大学 地域看護学 准教授）

『ストレスとその関連疾患及びストレスへの気づきへの援助』

- ・矢内 美雪（キャノン株式会社 矢向事業所 矢向総務課 健康支援室）

『個別・集団の接近方法』

- ・田村 須賀子（富山大学大学院医学薬学研究部 教授）

『ライフステージ、健康レベル別健康課題と生活指導』『口腔保健』『研究討議（演習）』

- ・河野 啓子（四日市看護医療大学 学長）

『栄養・食生活の基礎知識・食行動変容と栄養教育』『健康教育の理念と方法』

- ・五味 郁子（神奈川県立保健福祉大学 保健福祉学部栄養学科 講師）

『栄養・食生活の今日的課題と対策・ライフステージ、ライフスタイル別栄養教育』

- ・小野 真実（女子栄養大学栄養学部 専任講師（食生態学研究室））

『健康生活への指導プログラムの基礎知識と方法・メタボリックシンドロームに対する健康教育』

- ・小島 美和子（有限会社クオリティライフサービス 代表取締役）

『運動と健康のかかわり』

- ・鈴木 志保子（神奈川県立保健福祉大学保健福祉学部栄養学科 教授）

『がんを予防する食生活』

- ・津金 昌一郎（国立がん研究センター がん予防・検診研究センター・予防研究部長）

VI. 第 52 回 日本人間ドック学会学術大会

1) 開催概要

1. 開催日程 平成 23 年 8 月 25 日(木)・26 日(金)
2. 開催会場 大阪府：大阪国際会議場
3. 学術大会長 大道 道大（社会医療法人大道会 森之宮病院
理事長・院長）
4. テーマ 『Ningen Dock から健康な未来への船出』
5. 開催内容

基調講演	1 題
特別講演	1 題
教育講演	1 題
市民公開講座	2 題
シンポジウム	2 題
ランチョンセミナー	16 題
学術委員会報告	1 題
人間ドック全国集計報告等	1 題
<u>一般演題</u>	<u>414 題</u>
	439 題
<u>企業展示</u>	<u>53 ブース</u>
6. 参加実人数 3,429 名

延べ人数	6,900 名
(内訳詳細)	
・事前登録参加者	1,494 名
(医師	990 名)
(その他	504 名)
・当日参加者	1,283 名
(医師	851 名)
(その他	432 名)
内、78 名は学生（無料）	
・学術大会招待者等	193 名
一般公開講座参加者（概数）	320 名
・懇親会参加者（有料）	139 名

以上

2) 学術大会主要プログラム

第1日 8月25日(木) 5階 第1会場(大ホール)

開 会

◆基調講演

座長 大道 道大(第52回日本人間ドック学会学術大会長・社会医療法人大道会
森之宮病院 理事長・院長)

「予防先進国・日本で生まれた人間ドックの歴史」

演者 奈良 昌治(公益社団法人日本人間ドック学会 理事長)

◆会員集会

司会 松木 康夫(日本人間ドック学会 副理事長・新赤坂クリニック 名誉院長)
「2010年人間ドック全国集計報告」

座長 宮下 正弘(日本人間ドック学会 副理事長・秋田赤十字病院 院長)

演者 笹森 典雄(牧田総合病院附属健診センター 名誉院長)

◆市民公開講座1

「未定」

平松 邦夫 (大阪市長)

◆市民公開講座2

「豊臣秀吉の大坂築城と都市大坂の成立」

北川 央 (大阪城天守閣 研究主幹)

◆シンポジウム1

「健診における被ばくを考える」

座長 中村 仁信(大阪大学名誉教授・彩都友誼会病院 院長)

シンポジスト

1) 健診における放射線被ばくを考える

酒井 一夫(独立行政法人放射線医学総合研究所 放射線防護研究センター長)

2) 健診における被ばくを考える—患者の線量管理と受診者対応—

大野 和子(京都医療科学大学 医療科学部 教授)

3) 健診における被ばくを考える 人間ドック施設の立場から

阿部 亨(社会医療法人大道会 帝国ホテルクリニック 所長)

4) 健診における被ばくを考える

中村 仁信 (大阪大学名誉教授・彩都友誼会病院 院長)

第2日 8月26日(金) 5階 第1会場(大ホール)

◆学術委員会報告

1) データベース作成小委員会報告

高橋 英孝 (東海大学医学部基盤診療学系健康管理学 教授)

2) がん登録小委員会報告

三原 修一 (日本赤十字社熊本健康管理センター 副所長)

◆教育講演

「蛋白尿から考えるCKD対策」

座長：宮井 一郎 (社会医療法人大道会 森之宮病院 院長代理)

演者：仲谷 達也 (大阪市立大学大学院医学研究科 泌尿器病態学 教授)

◆特別講演

「健康と食のかかわり」

座長：奈良 昌治 (公益社団法人日本人間ドック学会 理事長)

演者：梅田 勝 (厚生労働省 食品安全部長)

◆シンポジウム2

「“テラーメイドの人間ドック健診”の確立をめざして」

-予防医学におけるエビデンスの新しい展開-

座長 山門 實 (三井記念病院総合健診センター 所長)

杉森 裕樹 (大東文化大学大学院スポーツ健康科学研究科健康情報科学予防医学 教授)

シンポジスト

座長のことば 山門 實

1) 予防医学におけるエビデンスの国際的動向 - USPSTFとGRADE から -

中山 健夫 (京都大学大学院医学研究科社会健康医学系専攻健康情報学分野教授)

2) 人間ドック健診と疾病負担 (disease burden)

佐藤 敏彦 (北里大学医学部附属臨床研究センター副センター長、

企画開発部門長 教授)

3) 人間ドック健診と医療経済

田倉 智之（大阪大学大学院医学系研究科医療経済産業政策学 教授）

4) 人間ドック健診と遺伝子検査 — NIH-CDC 勧告から—

杉森 裕樹（大東文化大学大学院スポーツ健康科学研究科健康情報科学予防医学
教授）

5) 人間ドック健診におけるがん検診の動向

三原 修一（日本赤十字社熊本健康管理センター 副所長）

指定発言

渡辺 清明（東京臨床検査医学センター 理事長）

武林 亨（慶応義塾大学医学部衛生学公衆衛生学教室 教授）

閉 会

VII. 国際人間ドック学会 第3回国際人間ドック会議

1) 開催概要

1. 開催日程：2011年11月26日(土)・27日(日)
2. 開催会場：台湾国：Taipei International Convention Center
3. 学術大会長 劉 輝雄

4. テーマ 『Health for World, All for Health』

5. 開催内容

大會長講演	1 題
特別講演	5 題
教育講演	2 題
シンポジウム	3 題
ランチョンセミナー	2 題
<u>一般演題</u>	<u>42 題</u>
	55 題

企業展示 6 ブース

6. 参加実人数 300 名

(内訳詳細)

・事前登録参加者	236 名
(医師)	186 名)
(その他)	50 名)
・当日参加者	64 名
(医師)	52 名)
(その他)	12 名)
・学術大会招待者等	44 名
・懇親会参加者 (有料)	140 名

以上

2) 主要プログラム

3rd World Congress on Ningen Dock Main Scientific Programs (Tentative)

November 26, 2011, Saturday

Venue: Taipei International Convention Center, Taipei, Taiwan

Room 102

8:00-16:00 Registration

8:50-09:00 Opening Greeting

9:00-09:50 **Special Lecture 1**

Chairman: Chi-Hung Lin (Taiwan)

Speaker: Guey-Ing Day (Taiwan)

National Health Insurance, Health Access and Health Promotion

9:50-10:40 **Special Lecture 2**

Chairman: Tsuneo Sakai (Japan)

Speaker: Ming-Fong Chen (Taiwan)

Self-paid Health Examination: An Evidence-based Perspective

10:40-10:50 Break

10:50-11:40 **Special Lecture 3**

Chairman: Toshimitsu Niwa (Japan)

Speaker: Yoshikazu Yonei (Japan)

Anti-Aging Medical Checkup Extending to Asia

Room 103

9:00-11:40 Free Paper

Room 102

12:00-13:10 Luncheon Seminar

Chairman: Atsuo Yanagisawa (Japan)

Speaker: Thomas Levy (USA)

Vitamin C: Optimizing the Clinic Practice of Medicine

Room 102

13:30-14:20 **Educational Lecture 1**

Chairman: David Hui-Hsiung Liu (Taiwan)

Speaker: Wasaku Koyama (Japan)

Ningen Dock Based on both Science & Art

14:20-14:30 Break

14:30-17:00 **Symposium 1**

Utilization and Implementation of Health Checkup in the World

Chairmen: Hung-Yi Chiou (Taiwan)

Shigeo Hinohara (Japan)

Speakers: Hiroki Sugimori (Japan)

Rene'A. du Cloo (Holland)

Qiang Zeng (China)

Ping-Huei Tseng (Taiwan)

Room 103

13:30-17:00 Free Paper

18:00 Celebration Ceremony & Congress Banquet

November 27, 2011, Sunday

Room 102

9:00-09:50 **Special Lecture 4**

Chairman: Yasuo Matsuki (Japan)

Speaker: Terry Grossman (USA)

The Future of Anti-Aging Medicine

9:50-10:40 **Special Lecture 5**

Chairman: Junichi Kaburaki (Japan)

Speaker: Minoru Yamakado (Japan)

Healthcare Reform: Opportunities & Challenges for Ningen Dock

10:40-10:50 Break

10:50-11:40 **President Lecture**

Chairman: Masaharu Nara (Japan)

Speaker: David Hui-Hsiung Liu (Taiwan)

A Multidisciplinary Approach to Colorectal Cancer Prevention in
Ningen Dock

Room 103

9:00-11:40 Free Paper

VIP Room(4FL)

12:00-13:10 Luncheon Seminar

Chairman: David Hui-Hsiung Liu (Taiwan)

Speaker: Toshikazu Yoshikawa (Japan)

Pleiotropic Effects of Astaxanthin on Metabolic Diseases

Room 102

13:30-14:20 **Educational Lecture**

Chairman: Ming-Shiang Wu (Taiwan)

Speaker: Hui-Cheng Cheng (Taiwan)

The Era of Imaging Health Screening

14:20-14:30 Break

14:30-17:00 **Symposium 2**

Metabolic Syndrome: Current Situation and Perspective in the World

Chairmen: Eiko Takahashi (Japan)

Jung-Fu Chen (Taiwan)

Speakers: Chikako Ito (Japan)

J. David Curb (USA)

Kuan-Liang Kuo (Taiwan)

Jukun Huang (China)

Room 103

13:30-17:00 Free Paper

17:00-17:20 Closing Ceremony

平成23年度 決算報告

平成24年3月31日 現在

貸借対照表

平成24年3月31日現在

公益社団法人日本人間ドック学会

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	76,075,875	65,226,980	10,848,895
未収金	1,905,782	1,591,418	314,364
前払金	598,972	678,972	△ 80,000
立替金	71,288		71,288
流動資産合計	78,651,917	67,497,370	11,154,547
2. 固定資産			
(1) 特定資産			
特定資産合計	0	0	
(2) その他固定資産			
什器備品	148,862	297,723	△ 148,861
ソフトウェア	1,201,962	1,950,402	△ 748,440
敷金保証金	3,650,880	3,650,880	
その他固定資産合計	5,001,704	5,899,005	△ 897,301
固定資産合計	5,001,704	5,899,005	△ 897,301
資産合計	83,653,621	73,396,375	10,257,246
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	0	254,138	△ 254,138
未払消費税等	1,557,400	1,731,500	△ 174,100
預り金	703,269	842,918	△ 139,649
流動負債合計	2,260,669	2,828,556	△ 567,887
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	
負債合計	2,260,669	2,828,556	△ 567,887
III 正味財産の部			
1. 基金			
基金	71,084,813	71,084,813	
2. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	
3. 一般正味財産			
(1) 代替基金	0	0	
(2) その他の一般正味財産	10,308,139	△ 516,994	10,825,133
一般正味財産合計	10,308,139	△ 516,994	10,825,133
正味財産合計	81,392,952	70,567,819	10,825,133
負債及び正味財産合計	83,653,621	73,396,375	10,257,246

貸借対照表内訳表

平成24年3月31日現在

公益社団法人日本人間ドック学会

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	内部取引消去	合計
I 資産の部					
1. 流動資産					
現金預金			76,075,875		76,075,875
未収金		1,905,782			1,905,782
前払金			598,972		598,972
立替金			71,288		71,288
仮払金			12,194,351	△ 12,194,351	
流動資産合計	0	1,905,782	88,940,486	△ 12,194,351	78,651,917
2. 固定資産					
(1) 特定資産					
特定資産合計	0	0	0	0	0
(2) その他固定資産					
什器備品	0	0	148,862		148,862
ソフトウェア	511,908	153,016	537,038		1,201,962
敷金保証金			3,650,880		3,650,880
その他固定資産合計	511,908	153,016	4,336,780	0	5,001,704
固定資産合計	511,908	153,016	4,336,780	0	5,001,704
資産合計	511,908	2,058,798	93,277,266	△ 12,194,351	83,653,621
II 負債の部					
1. 流動負債					
未払消費税等	1,354,824	202,576			1,557,400
預り金	9,000	30,000	664,269		703,269
仮受金	10,368,129	1,826,222		△ 12,194,351	
流動負債合計	11,731,953	2,058,798	664,269	△ 12,194,351	2,260,669
2. 固定負債					
固定負債合計	0	0	0	0	0
負債合計	11,731,953	2,058,798	664,269	△ 12,194,351	2,260,669
III 正味財産の部					
1. 基金					
基金	35,542,406		35,542,407		71,084,813
2. 指定正味財産					
指定正味財産合計	0	0	0	0	0
3. 一般正味財産					
(1) 代替基金	0	0	0	0	0
(2) その他の一般正味財産	△ 46,762,451	0	57,070,590		10,308,139
一般正味財産合計	△ 46,762,451	0	57,070,590	0	10,308,139
正味財産合計	△ 11,220,045	0	92,612,997	0	81,392,952
負債及び正味財産合計	511,908	2,058,798	93,277,266	△ 12,194,351	83,653,621

正味財産増減計算書

平成23年4月1日から平成24年3月31日まで

公益社団法人日本人間ドック学会

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費	96,124,685	73,310,000	22,814,685
正会員受取会費	51,915,000	41,500,000	10,415,000
施設会員受取会費	43,459,685	31,030,000	12,429,685
賛助会員受取会費	750,000	780,000	△ 30,000
事業収益	169,627,145	156,215,875	13,411,270
学術大会参加収益	35,260,000	25,520,000	9,740,000
学術大会展示出店料収益	7,899,475	12,815,500	△ 4,916,025
学術大会共催セミナー収益	4,700,000	10,400,000	△ 5,700,000
認定医・専門医研修会事業収益	35,660,000	13,030,000	22,630,000
専門医試験・認定事業収益	6,260,000	6,260,000	0
認定医認定・更新事業収益	10,170,000	13,850,000	△ 3,680,000
情報管理指導士研修認定事業収益	26,559,000	26,634,000	△ 75,000
食生活改善指導士研修事業収益	5,045,000	4,385,000	660,000
機能評価審査・認定事業収益	17,300,000	20,899,475	△ 3,599,475
指定事業収益	19,720,000	21,370,000	△ 1,650,000
雑誌販売事業収益	1,053,670	1,051,900	1,770
受取寄付金	3,280,000	10,915,000	△ 7,635,000
受取寄付金	3,280,000	10,915,000	△ 7,635,000
雑収益	9,357,049	8,242,694	1,114,355
受取利息	12,634	19,195	△ 6,561
広告掲載料収益	2,956,000	2,614,000	342,000
雑収益	6,388,415	5,609,499	778,916
経常収益計	278,388,879	248,683,569	29,705,310
(2) 経常費用			
事業費	245,639,683	237,040,401	8,599,282
給料手当	38,591,675	35,083,105	3,508,570
法定福利費	4,664,661	4,284,487	380,174
退職給付費用	1,430,440	1,383,440	47,000
旅費交通費	19,571,404	24,970,442	△ 5,399,038
通信運搬費	9,854,542	12,828,393	△ 2,973,851
減価償却費	362,880	362,880	0
消耗什器備品費	519,225		519,225
消耗品費	4,931,301	4,916,520	14,781
修繕費	82,900		82,900
印刷製本費	34,874,372	43,070,617	△ 8,196,245
光熱水料費	658,473	665,437	△ 6,964
賃借料	45,068,235	49,064,017	△ 3,995,782
会議費	7,631,616	9,405,633	△ 1,774,017
諸謝金	11,451,462	12,497,543	△ 1,046,081
租税公課	2,506,415	1,731,500	774,915
委託費	61,307,439	36,483,359	24,824,080
支払助成金	1,350,000		1,350,000
雑費	782,643	293,028	489,615
管理費	21,924,063	22,417,073	△ 493,010
給料手当	3,213,741	5,273,305	△ 2,059,564
法定福利費	423,432	657,511	△ 234,079
退職給付費用	136,800	224,680	△ 87,880
福利厚生費	886,800	157,314	729,486
旅費交通費	4,131,330	4,580,780	△ 449,450
通信運搬費	2,249,252	2,224,236	25,016
減価償却費	534,421	683,282	△ 148,861
消耗什器備品費	1,535,835		1,535,835
消耗品費	596,039	797,354	△ 201,315
修繕費		19,950	△ 19,950
印刷製本費	2,759,788	3,026,031	△ 266,243
光熱水料費	43,899	85,863	△ 41,964
賃借料	1,176,354	1,826,769	△ 650,415
会議費	807,238	370,434	436,804
保険料	369,124	121,203	247,921
諸謝金		26,250	△ 26,250
租税公課	70,800	44,700	26,100
委託費	2,324,415	2,057,606	266,809
交際費	1,300	104,500	△ 103,200
雑費	663,495	135,305	528,190
経常費用計	267,563,746	259,457,474	8,106,272
当期経常増減額	10,825,133	△ 10,773,905	21,599,038
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	10,825,133	△ 10,773,905	21,599,038
一般正味財産期首残高	△ 516,994	10,256,911	△ 10,773,905
一般正味財産期末残高	10,308,139	△ 516,994	10,825,133
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 基金増減の部			
基金受入額			0
基金返還額			0
基金増減額	0	0	0
基金期首残高	71,084,813	71,084,813	0
基金期末残高	71,084,813	71,084,813	0
IV 正味財産期末残高	81,392,952	70,567,819	10,825,133

正味財産増減計算書内訳表

自平成23年4月1日
至平成24年3月31日

公益社団法人 日本人間ドック学会

(単位:円)

科目	公益目的事業会計			収益事業等会計			法人会計	内部取引 控除	合計	
	①学術大会・ 国際学会	②学会誌	③技術検定・資格 認定(認定医・専 門医・認定技師) ④研修付与(情 報管理・食生活 改善・環境衛生)	⑤統計・調査	共通	小計				①指定
I. 一般正味財産増減の部										
(1) 經常収益										
1. 受取会費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1101 正会員受取会費	0	0	0	0	25,957,500	0	0	0	25,957,500	0
1102 施設会員受取会費	0	0	0	0	21,729,842	0	0	0	21,729,842	0
1103 賛助会員受取会費	0	0	0	0	375,000	0	0	0	375,000	0
1201 学術大会参加収益	35,260,000	0	0	0	0	0	0	0	35,260,000	0
1202 学術大会展示出店料収益	7,899,475	0	0	0	0	0	0	0	7,899,475	0
1203 学術大会研修セミナー収益	4,700,000	0	0	0	0	0	0	0	4,700,000	0
1204 認定医・専門医研修会事業収益	0	0	35,660,000	0	0	0	0	0	35,660,000	0
1205 専門医試験・認定事業収益	0	0	6,260,000	0	0	0	0	0	6,260,000	0
1206 認定医認定・更新事業収益	0	0	10,170,000	0	0	0	0	0	10,170,000	0
1207 情報管理研修士研修認定事業収益	0	0	0	0	26,559,000	0	0	0	26,559,000	0
1208 食生活改善研修士研修認定事業収益	0	0	0	0	5,045,000	0	0	0	5,045,000	0
1209 機能評価研修・認定事業収益	0	0	17,300,000	0	0	0	0	0	17,300,000	0
1210 指定事業収益	0	0	0	0	0	19,720,000	0	0	19,720,000	0
1211 雑誌販売事業収益	228,000	25,000	800,670	0	0	0	0	0	1,053,670	0
1301 助成金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1401 受取寄付金	3,280,000	0	0	0	0	0	0	0	3,280,000	0
1501 受取利息	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1502 広告掲載料収益	1,700,000	1,256,000	0	0	0	0	0	0	2,956,000	0
1503 雑収益	1,500,000	212,156	961,750	0	0	0	0	0	3,535,901	0
	54,567,475	1,493,156	71,152,420	31,604,000	48,062,342	206,579,393	23,255,901	0	23,255,901	48,253,585
(2) 經常費用										
1. 事業費										
2101 給料手当	3,332,879	1,732,879	19,930,018	9,293,948	2,821,091	0	0	0	1,480,860	0
2102 法定福利費	222,610	222,592	2,776,439	887,883	354,309	0	0	0	200,828	0
2103 退職給付費用	72,000	72,000	862,640	251,000	108,000	0	0	0	64,800	0
2104 福利厚生費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2105 旅費交通費	5,792,064	1,417,380	9,811,790	2,117,320	432,850	0	0	0	19,571,404	0
2106 通信運搬費	422,890	5,866,228	744,754	2,348,620	302,490	0	0	0	169,560	0
2107 減価償却費	0	0	127,680	80,640	0	0	0	0	154,560	0
2108 消耗什器備品費	519,225	0	0	0	0	0	0	0	519,225	0
2109 消耗品費	4,278,060	0	1,200	1,041	651,000	0	0	0	4,931,301	0
2110 修繕費	82,900	0	0	0	0	0	0	0	82,900	0
2111 印刷製本費	1,652,773	13,717,084	10,000,419	7,406,242	1,752,022	0	0	0	345,832	0
2112 光熱水料費	17,559	17,559	377,525	175,593	43,898	0	0	0	26,339	0
2113 賃借料	23,178,370	240,802	11,292,738	9,507,002	550,491	0	0	0	298,832	0
2114 会議費	7,413,229	0	170,870	37,017	10,500	0	0	0	7,631,616	0
2115 保険料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2116 贈与金	822,215	240,000	5,699,247	4,690,000	0	0	0	0	11,451,462	0
2117 租税公課	771,261	20,234	964,256	428,296	1,200	0	0	0	315,168	0
2118 委託費	17,059,065	13,972,842	13,173,397	10,913,679	6,188,456	0	0	0	61,307,439	0
2119 支払助成金	1,350,000	0	0	0	0	0	0	0	1,350,000	0
2120 雑費	53,338	3,885	256,870	17,115	3,360	0	0	0	1,470	0
	53,338	3,885	256,870	17,115	3,360	0	0	0	1,470	0
2201 給料手当									3,213,741	0
2202 法定福利費									423,432	0
2203 退職給付費用									136,800	0
2204 福利厚生費									886,800	0

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

- (1) 適用している会計基準
「公益法人会計基準」(平成20年4月11日平成21年10月16日改正内閣府公益認定等委員会)を採用している。
- (2) 固定資産の減価償却の方法
- ① 有形固定資産
- | | |
|--------------------|-----|
| 什器備品 | 定率法 |
| なお、主な耐用年数は次のとおりです。 | |
| 什器備品 | 5年 |
- ②無形固定資産 定額法
- (3) リース会計基準適用初年度開始前の所有権移転外ファイナンス・リース取引
引き続き通常の賃貸借処理に係る方法に準じた会計処理を適用している。
- (4) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は税込経理を採用している

2 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	2,190,300	2,041,438	148,862
合 計	2,190,300	2,041,438	148,862

3 リース会計基準適用初年度開始前のファイナンス・リース取引関係

- (1) リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び期末残高相当額

	什器備品	合計
取得価額相当額	3,906,000	3,906,000
減価償却累計額相当額	2,994,600	2,994,600
期末残高相当額	911,400	911,400

- (2) 未経過リース料期末残高相当額

	1年以内	1年超	合計
未経過リース料期末残高相当額	781,200	195,300	976,500

- (3) 当期の支払リース料、減価償却費相当額及び支払利息相当額

支払リース料	781,200
減価償却費相当額	781,200
支払利息相当額	-

- (4) 減価償却費相当額の算定方法は、定額法によっている。
- (5) 利息相当額の算定方法は、利息相当額の総額のリース資産総額に対する重要性が乏しいと認められるため、リース料総額から利息相当額の合理的な見積額を控除しない方法によっている。

4 退職給付関係

- (1) 採用している退職給付制度の概要
独立行政法人勤労者退職金共済機構の退職金共済制度に加入し、原則として同機構からの支給額をもって退職金とする。
- (2) 退職給付債務及びその内訳
- | | | |
|---------|---|---------------------------------|
| 退職給付債務 | 0 | 当該退職共済制度は確定拠出型のため、退職給付債務は発生しない。 |
| 退職給付引当金 | 0 | |
- (3) 退職給付費用に関する事項
- | | | |
|--------|-----------|------------------------|
| 勤務費用 | 1,567,240 | |
| 退職給付費用 | 1,567,240 | 当年度に支払った退職金共済掛金の金額である。 |

財 産 目 録

平成24年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)				
現金預金	振替貯金 ：ゆうちょ銀行一番町郵便局 普通預金 ：三井住友銀行麹町支店 定期預金 ：三井住友銀行麹町支店	手元現金	支払資金として使用	
			支払資金として使用	19,820,750
			支払資金として使用	26,255,125
			30,000,000	
	未収入金	著作権使用料 健診協会事務所賃料他		1,305,782 600,000
前払金	事務所賃料翌年度期間分		598,972	
立替金	休職職員負担、住民税等立替金		71,288	
流動資産合計				78,651,917
(固定資産)				
その他固定資産				
什器備品	ソフトウェア	パーソナルコンピューター	会員管理・事業管理用	148,862
			会員管理・事業管理用 (公益目的保有財産) 公益目的事業管理ソフト (その他)	511,908
			収益事業等又は会員管理ソフト	690,054
敷金保証金	事務所賃貸敷金	事務局及び会議室	3,650,880	
固定資産合計				5,001,704
資産合計				83,653,621
(流動負債)				
未払金	未払消費税等	経費未払額		
		確定申告納付消費税等未払額		1,557,400
	預り金	(社)日本病院会 源泉所得税 社会保険料	指定料・研修会	39,000 252,554 411,715
流動負債合計				2,260,669
(固定負債)				
固定負債合計				
負債合計				2,260,669
正味財産				81,392,952

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

該当項目ありません

2. 引当金の明細

該当項目ありません